記者発表資料

平成 29 年 10 月 23 日
国土交通省東北地方整備局
新庄河川事務所
庄内町

登録有形文化財六渕砂防堰堤において除幕式を開催

～登録プレートをお披露目します～

六渕砂防堰堤及び瀬場砂防堰堤は、昭和 20 年代に施工され、当時の技術を用いて美しい形で施工された砂防施設です。

未来に残す貴重な財産として、国の登録有形文化財に申請し、平成 29 年 6 月 28 日付けで国の登録有形文化財（建造物）として登録されました。つきましては、平成 29 年 11 月 5 日（日）に登録プレート等をお披露目する除幕式を開催します。

六渕砂防堰堤（昭和 27 年完成）及び瀬場砂防堰堤（昭和 28 年完成）は、立谷沢川下流地域の土砂・洪水氾濫の軽減を目的とし建設されました。両堰堤は、現在では珍しくなった技術及び美しい造形で施工された砂防堰堤であるため、平成 29 年 6 月 28 日付けで国の登録有形文化財（建造物）として登録されています。

当時、工事に携わった方々と一緒に除幕式を開催し、登録プレート等のお披露目を行います。

記

（除幕式）

１．開催日時　平成２９年１１月５日(日)　９：５５～１０：４５

２．開催場所　六渕砂防堰堤（南部山村広場）　※別紙　位置図参照
　　山形県東田川郡庄内町立谷沢地内

３．主 催 者　庄内町、新庄河川事務所

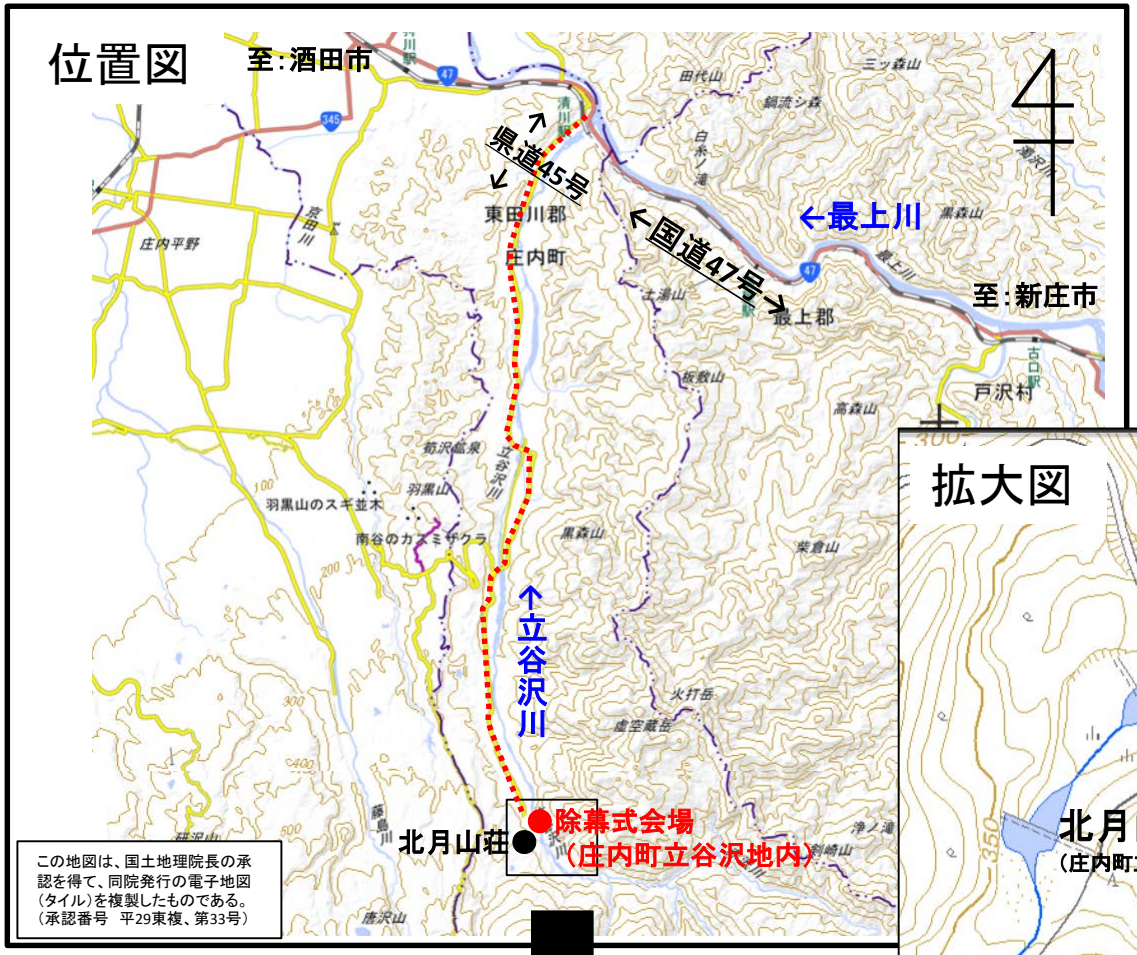
（発表記者先）
山形県政記者クラブ、酒田記者クラブ、鶴岡記者会、新庄新聞放送記者会

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　新庄河川事務所
〒996-0071 新庄市小田島町 5－55　TEL 0233（22）0262（調査課直通）
副所長（砂防）　鴫原（しぎはら）　吉隆（よしたか）（内線 205）
調査課長　窪田（くぼた）　敏一（としかず）（内線 351）

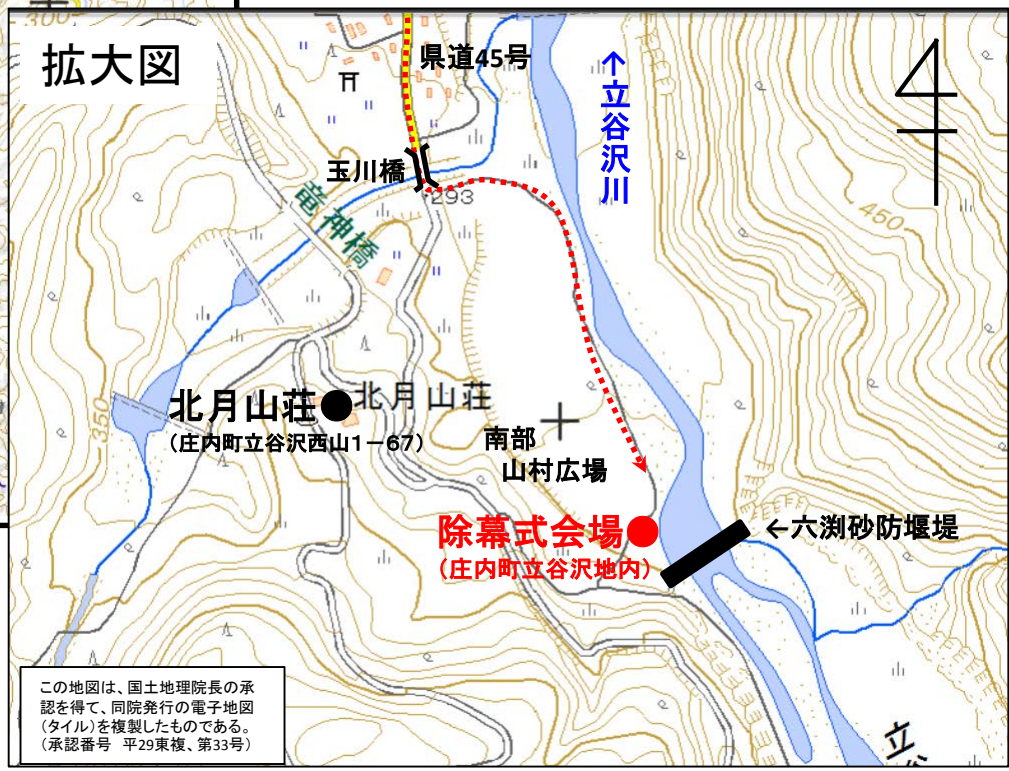
庄内町教育委員会　社会教育課
〒999-6601　東田川郡庄内町狩川字大釜 22　TEL 0234（56）3312
社会教育課長　上野（うえの）　英一（えいいち）

別紙

位　置　図


位置図
至：酒田市
県道45号
東田川郡
庄内町
←国道47号→
最上郡
←最上川
至：新庄市
戸沢村
立谷沢川
北月山荘
●除幕式会場
（庄内町立谷沢地内）
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地図（タイル）を複製したものである。
（承認番号　平29東複、第33号）

拡大


拡大図
県道45号
玉川橋
竜神橋
立谷沢川
北月山荘
（庄内町立谷沢西山1－67）
南部
山村広場
除幕式会場
（庄内町立谷沢地内）
←六渕砂防堰堤
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地図（タイル）を複製したものである。
（承認番号　平29東複、第33号）

参考

瀬場砂防堰堤、六渕砂防堰堤が国の登録有形文化財（建造物）※1として登録

～先人の努力と情熱を後世に引き継ぐために～

平成29年6月28日付けで、山形県庄内町の立谷沢川にある「瀬場砂防堰堤」と「六渕砂防堰堤」が国の登録有形文化財（建造物）として登録されました。



本砂防堰堤は、月山を源とする立谷沢川の中流域に位置する基幹堰堤であり、立谷沢沿川、最上川下流域等の土砂洪水氾濫の軽減を目的として、昭和20年代に建設された歴史的な砂防施設です。また、先人たちが龍神の信仰によって土砂洪水災害を鎮めることを願い建立した龍神供養塔の石碑が数多く見られます。今後、これらの貴重なインフラ施設及び歴史的な資源等を活用し、庄内町の地域振興、地域活性化に向けて、様々な取り組みを進める予定です。

※1）文化財保護法で文化財を分類しているものの一つ。50年を経過した歴史的建造物のうち、一定の評価を得たものを文化財として登録し、ゆるやかな規制により保存を図っている。

～瀬場砂防堰堤～

瀬場砂防堰堤は、堤長193.3メートル、高さ6.0メートルの玉石コンクリート造であり、副堰堤と水叩き二段を備えています。



瀬場砂防堰堤正面



六角形の水通し形状



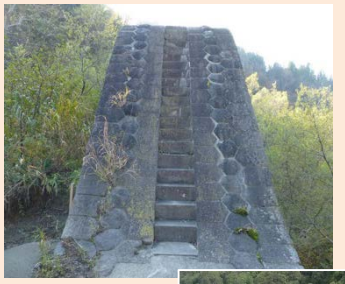
←砂防の碑「黙而雄」

～六渕砂防堰堤～

六渕砂防堰堤は、堤長157.0メートル、高さ15.0メートルの玉石コンクリート造であり、堰堤全面に玉石を張り、上部は割石を亀甲積した帯を表しています。



六渕砂防堰堤正面



←亀甲積みした帯



曲線的な水通し形状



玉石張りした堰堤→

＜砂防堰堤の主な特徴＞

1）粗石コンクリート造り及び玉石積み粗石コンクリート造りであること。

2）砂防堰堤の水通し部分が美しい曲線で施工されていること。

当時の高い技術力と熟練した技によって造られ、現在では復元することが難しく、貴重な砂防堰堤となっております。